もりぐち市議会だより

平成28(2016)年 5月1日号

(発行)守口市議会　(問合先)議会事務局庶務課　☎06-6992-1782
市議会ホームページ　http://www.city.moriguchi.osaka.jp/shisei/moriguchishigikai/index.html

2月定例会

平成28年度予算可決

総額977億4,460万6千円

もくじ

○**定例会の審議概要** ………2～4ページ
・平成28年度一般会計予算
・地区コミュニティセンター条例
・自転車の駐車秩序に関する条例
・学校設置条例など
○**代表質問等** ………………5～11ページ
○**採決結果一覧** …………11～12ページ

さつき学園開校式の様子(平成28年4月4日開催)
～大阪府立淀川工科高等学校吹奏楽部による記念ミニコンサート～

2月定例会について

2月25日から3月25日までの30日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から市政運営方針の説明が行われ、これに対する会派の代表質問等を行いました。

平成28年度一般会計予算や昨年の12月定例会から継続審査となっていた「地区コミュニティセンター条例」などの議案42件、人事案件、議員提出議案、意見書案をそれぞれ可決しました。

なお、(仮称)地域コミュニティ拠点施設整備等特別委員会については、解消を決定しました。

予算

一般会計予算

〈議案内容〉

歳出については、市制施行70周年記念事業、ふるさと応援寄附金、大枝公園再整備、認定こども園運営の助成、地域コミュニティ協議会への補助金などが主なものとなっております。

〈審議経過〉

花火大会、プロジェクションマッピングなどの市制施行70周年記念事業は、実行委員会等と開催時期などの調整を行い、1年全体を見据えた計画的なPRにより注目度の向上を図るなど、市民、事業者等との協働で進めることによって、地域の活性化へと結びつくように格段の努力をすること。

特に、花火大会には、多くの観客が予想されることから、近隣市や関係機関との綿密な調整のもと、警備体制など安全面を徹底することや、公共施設などを活用し、障害者等が安心して観覧できる場所を確保する方途について研究することなどの意見がありました。

ふるさと応援寄附金事業は、寄附者への返礼品を市の特産品等を予定しているが、事業の実施にあたっては、商工業の振興を図る機会と捉え、商工関係者と連携を密にして優れた製品を掘り起こすなどして、返礼品の選定に当たること。また、この事業を通じて製品等のPRに繋げ、市内商工業の振興の一助となるように取り組むことなどの意見がありました。

大枝公園再整備事業は、市民球場を解体撤去し、多目的球技場を整備する予定であることから、これまで市民球場を利用していた市民や団体等に対し、理解が得られるよう十分な説明に努め、より良い公園づくりに万全を期すことなどの意見がありました。

大枝公園多目的球技場の完成イメージ図

子ども・子育て支援新制度の開始以降、これまで国、府から保育士の処遇改善に対する措置が拡充されてきており、これに加え、新年度においては、市として独自に補助金を交付する予定である。

今後、市内の保育サービスは民間事業者からの提供を基本とする方針も踏まえ、補助金が適切に運用されるよう助言、指導を徹底するなど、より良い人材の確保へと繋げ、本市の保育環境の充実を図ることなどの意見がありました。

園庭で遊ぶ子どもたちの様子

地域コミュニティ協議会への補助金の支出対象範囲や会計手続きについて、十分な説明、周知などを行うことで、市民に混乱を来たすことのないよう、新年度からの各地域コミュニティ協議会の設立及び地区コミュニティセンターの運営に万全を期すことなどの意見がありました。

〈賛成意見〉

・70周年事業は、守口市のイメージがさらに良くなる素晴らしい施策であり、新年度予算には、歓響都市もりぐちの実現に向けた施策が盛り込まれていることなどから賛成。

〈反対意見〉

・花火大会を本市の風物詩として定着させ、本市の魅力をアピールする戦略のもと行われるのならまだしも、1回限りで開催される花火大会は税金の無駄遣いであることなど、スピードばかりにとらわれて、品質をないがしろにするような予算であることなどから反対。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

条例

地区コミュニティセンター条例

〈議案内容〉

地域における市民の相互交流を促進するなど、多様化する地域住民のニーズに対応するため、平成28年4月1日から、公民館、地区体育館及び教育文化会館を廃止のうえ、公民館などを地区コミュニティセンターとして設置するため、条例を制定するものです。

〈審議経過〉

地域コミュニティ協議会については、具体に準備が進められている地区は、19小学校校区のうち13校区であることから、地域へのより積極的な説明を行うなど、今後とも設立に向け、格段の努力をすること。また、想定する多様な団体、市民が参画するための働きかけや、設立後のきめ細やかな運営支援に鋭意取り組むことなどの意見がありました。

施設の管理・運営については、平成29年度から、今後、設置予定の拠点施設を含め、東部、中部、南部のエリアごとに指定管理を行う予定としており、平成28年度は、嘱託職員等を配置し、市の直営で運営するため、これまでの正規職員による管理・運営体制を変更することから、地域住民などの施設利用に際し、人員配置に配慮するなど遺漏のないように対処し、公民館からの円滑な移行を図ることなどの意見がありました。

〈賛成意見〉

・各種団体へのアプローチに対しても積極的に努力していることが示され、そして何より市が協議会の準備に努力されている方々をサポートし、責任を持って協議会の立ち上げに尽力する事を約束したことから賛成。

〈反対意見〉

・1年間じっくり検討し、議論してから拠点施設と合わせて条例提案でも決して遅くないことや、十分に時間をかけて検討を行い、企画・立案していくことが行政に携わる者の責務であり、行政内部でしっかりとした検討を行ったうえで、施策を進めるべきであることなどから反対。

〈結果〉

賛成多数で可決しました。

中央コミュニティセンター
（旧中央公民館）

自転車の駐車秩序に関する条例の一部改正

〈議案内容〉

鉄道駅周辺の道路における歩行者等の安全確保や災害時における防災活動の確保などを目的として、これまで自転車放置禁止区域の指定や自転車駐車場の整備などを行ってきたが、未だ駅周辺における放置自転車が多数見られることから、その対策として新たに道路の付属物としての自転車駐車場を設置するため、条例の一部を改正するものです。

〈審議経過〉

放置自転車対策の一環として、大日駅前交通広場に自転車ラックなどを設置するとのことだが、これまで以上に放置自転車の撤去や、指導・啓発を徹底し、市民のモラル向上にも努め、放置自転車の解消に向けて鋭意取り組むこと。また、自転車ラックなどの設置にあたっては、歩行者などの通行の妨げとならないように配慮することなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

自転車ラックを設置予定の大日駅前

学校設置条例の一部改正

〈議案内容〉

学校教育法等の改正に伴い、平成28年4月1日から小中一貫教育の実施を目的とする義務教育学校の設置が可能になったことから、施設一体型小中一貫校として開校予定である「さつき小学校」及び「さつき中学校」を義務教育学校とし、名称を「さつき学園」とするため、条例の一部を改正するものです。

〈審議経過〉

義務教育学校制度の導入については、小中学校の9年間を一貫した教育が可能となるなどの利点があるとのことだが、今後とも学校と教育委員会がより一層連携を密にし、学校現場が中心となって、これらの効果が最大限発揮されるように努力するとともに、新たな制度であることから、その教育効果等について検証を行うなど、子どもたちにとって、より良い教育環境の構築を図るように鋭意取り組むことなどの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

4月に開校した守口市立さつき学園

人事

教育委員会委員（任期4年）

江端（えばた） 源治（げんじ） 氏 【再任】
（守口市南寺方東通2丁目16番13号）

意見書

給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書案

〈提出者〉

真崎　求　服部浩之　小鍛冶宗親
池嶋一夫　上田　敦　竹嶋修一郎
澤井良一

「奨学金」利用者は年々増加し、大学生の2人に1人が何らかの「奨学金」を利用している。その背景には、私立大学初年度納付金の平均が132万2千526円、国立大学では標準で81万7千800円と高騰していることや、家庭収入が減少していることにより、奨学金に頼らなければ大学に進学できない学生が多数を占めることがある。

一方、不安定雇用や低賃金により、卒業しても返済に苦しみ、「返したくても返せない」若者が増加しており、延滞者は33万人に及んでいる。そもそも、「安定した収入を得て返済する」という制度の前提条件が大きく崩れていると言わざるを得ない。また、滞納者には年5パーセントの延滞金が課せられ、延滞後の返還金がまず延滞金に充当されるため、元金が長期間減らないことも大きな負担になっている。そのため、結婚や出産、子育てへの影響も懸念されるところである。

OECD加盟34か国のうち半数近くの国の大学は授業料が無償で、32か国に公的な給付型奨学金制度が整備されている。大学の授業料が有償で、公的な給付型奨学金制度がないのは日本だけである。

若者を社会全体で応援し、急速に進む少子高齢化や地方の衰退に歯止めをかけるため、下記の事項を実現するよう強く要望する。

記

1　速やかに大学等において国の給付型奨学金制度を導入するとともに、高校を含めて拡充すること。

2　当面、貸与型奨学金は無利子とし、延滞金は廃止すること。廃止までの間、返済金は元金・利息・延滞金の順に充当するとともに、所得に応じた無理のない返済制度を確立すること。

守口市議会

〈結果〉

満場一致で可決し、内閣総理大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長に送付しました。

守口市議会公明党

上田　敦　　小鍛治宗親
西尾　博道　西田　久美
井上　照代　立住　雅彦
松本　満義

（質問者）
上田（うえだ）　敦（つとむ）議員

18歳選挙権と投票向上に向けた取り組みについて

質問 Q 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び公職選挙法の一部を改正する法律案が国会に提出されたが、18歳選挙権の施行も決まり、本市の投票率向上に向けた取り組みはどうするのか。

選管事務局長 A 選挙権年齢の引き下げを控え、既に市内の高等学校で出前講座を行うなどの取り組みを進めており、新年度以降も継続するほか広報誌、ホームページなどを通じての啓発を予定している。また、同法は現時点では成立していないが、投票環境の向上は全国的な流れであることから状況を注視し、法案の趣旨を踏まえた取り組みについても研究していく。

公衆無線LAN（Wi-Fi）の整備について

質問 Q 昨今の訪日外国人の誘導政策や震災時の情報伝達の手段として、公共政策においてもその有用性に注目が高まっている。多言語対応や官民連携、セキュリティ対策など検討するべき課題はあるが、既に多くの導入事例もあることからインバウンド対策の切り口として早期の導入を検討すべきと考えるがどうか。

市長 A インバウンド対策として、これまでから、外国人観光客が集まる場所については、民間主導で整備が進められてきた。サイバー犯罪の足場にされる危険性や、通信を盗聴されるなどのセキュリティ対策に加え、対象エリアの設定や民間による既存のアクセスポイントの現状把握などに努め、研究していく。

オリジナル婚姻届と記念撮影用ボードの設置について

質問 Q 入籍した夫婦を祝福するために記念用のオリジナル婚姻届の作成をしてはどうか。また、記念写真を撮影するために、本市のシンボルキャラクターを活用し、本市の新たなアピールとしてはどうか。

市長 A 婚姻届の提出は、お二人の門出となる大きなイベントであり、また、今年は市制施行70周年の記念の年でもあることから、本市に住み続けたいと思っていただけるように、おもてなしの一環として、実施に向け検討していく。

手話言語条例制定に向けての協議会の発足について

質問 Q 2006年国連総会において、障がい者権利条約が採択され、手話が正式に言語として明記された。全国30以上の自治体が条例を制定する中、本市も手話言語条例の制定に向けて協議会を発足すべきと考えるがどうか。

市長 A 2011年8月、障害者基本法の改正により手話は言語に含まれることが明記され、国・地方公共団体に対して情報保障施策として義務付けられていることから、国において、手話言語法の早期制定が必要と考えている。条例制定に向けた協議会の発足については、手話言語法の制定をうけて検討していく。

幼児教育の無償化について

質問 Q 国は多子軽減に伴う幼児教育無償化に向けた取り組みを進めており、現行制度の年齢制限を撤廃する方向で検討している。財源確保は決して容易ではないが、家庭環境に左右されずに教育の機会を提供する意義は大きく、本市も早期に検討をすべきであると考えるがどうか。

市長 A 本市では平成27年度より、幼児教育の利用者負担額の軽減策として、多子世帯などにおいて、国基準の就園奨励費補助金の段階的無償化に加え、公立私立の格差是正の視点からも保護者補助金の拡充を行い、利用者負担額を実質1万千円とする施策を講じた。幼児教育の無償化については、実施に向け、対象者や軽減内容等を検討していく。

守口市民の風

池嶋　一夫　福西　寿光

（質問者）
池嶋　一夫 議員（いけしま かずお）

市民福祉向上のための施策について

質問 Q
市税収入が前年に比べ6千万円減収となり、財政状況が厳しい中で、なぜ花火大会やプロジェクションマッピングを実施しようと考えたのか。花火見物の人出を11万人と見込んでいるが、それよりも市民福祉向上のために予算を費やすべきではないか。

市長 A
本市においては、歳入の根幹をなす市税収入が減少する中で、義務的経費の割合が依然として高いという硬直した財政構造となっているが、そのような中でも、守口の魅力を高め・発信することなどを目的とし、「守口創生」の実現に向け、行財政改革を推し進めながらも、市制施行70周年を絶好の機会として、(仮称)守口花火大会をはじめとする様々な取り組みを通じ、広く守口の魅力をアピールするとともに、地域の活性化も図ろうとするものである。

救命救急医療推進助成事業について

質問 Q
どのような経緯で、三次救急医療機関への補助金を計上することに至ったのか。三次救急医療機関よりも、多くの市民が利用することになる二次救急医療機関に対しても、最新鋭の医療機器を導入する際に助成をするなど、整備を行うべきではないか。

市長 A
緊急搬送を要する患者などを迅速に搬送することができる市内の三次救急医療施設に対し補助を行い、設備の充実を図ることで、市民の「命」を救う一助となり、安全安心なまちづくりにつながるものと考えている。また、二次救急医療に対しては、これまでから北河内7市で構成する北河内二次救急医療協議会において、「病院群輪番制病院運営事業」などの補助金を交付し、救急患者に対する受入れ体制の充実を図っている。

都市計画道路豊秀松月線整備事業について

質問 Q
庁舎移転が決まった現在、この事業の必要性は本当にあるのか。事業の見直しをしてはどうか。新庁舎前道路の整備をおこない、あわせて守口市駅西口近辺を含めた開発を進めた方が地域の活性化につながるのではないか。

市長 A
見直すことは考えていない。

守口市駅前の賑わいについて

質問 Q
FM・HANAKOのサテライトスタジオや道路休憩施設を有効に利用したイベントを継続的に行うなど、日常的に人が集える様な施策を展開すべきである。今後、どの様な施策で駅前へ賑わいを呼ぼうとしているのか。

FM-HANAKOのサテライトスタジオ

市長 A
FM・HANAKOのサテライトスタジオを利用した賑わいの創出は、駅前の活性化の一助となるような番組製作をFM・HANAKOに依頼していく。また、道路休憩施設は、現在、様々なイベントを開催しているところであるが、今後はその活用について、より広く周知し、駅前の賑わいに繋げていきたいと考えている。

大枝公園の再整備計画について

質問 Q
西側の市民球場について、より良い整備を行うために、市民球場の利用者など様々な層の市民の意見をどのように取り入れ、理解を得る努力をしていくのか。

市長 A
市民球場は、平成25年3月に策定された「社会教育関係施設更新の基本方針」において、再整備に際しては、多機能施設にするものとしている。大枝公園の再整備は、パブリックコメントや各利用団体の意見を踏まえ、より多くの市民の方々にご利用していただけるよう、市民球場を多目的球技場として整備しようとするものである。今後、利用の仕方や運用方法などについても、市民の方々や各利用団体の意見を聞きながら、検討していく。

市民球場

日本共産党守口市会議員団

真崎 求　杉本 悦子
酒井美知代　大藤みつ子

（質問者）
酒井（さかい） 美知代（みちよ） 議員

子育て支援について

質問 Q 厚労省は保育所の多子軽減の年齢制限撤廃計画を打ち出したが、実施には至っていない。国を待たずに4月から多子軽減を行ってはどうか。また、市長は保育所を認定こども園へ移行する計画を打ち出している。待機児童解消は急務であるが、待機児童は生まれないか。

市長 A 多子世帯における更なる軽減策が、国において検討されており、その動向を見据えるとともに財政負担などを勘案し、負担軽減に向けた施策を検討していく。また、私立施設の認定こども園への移行による受入れ枠の増加や小規模保育事業所の活用により、公立施設の集約化による受入れ枠の減少を補っていく。今後も、民間事業者と連携し、待機児童の解消を目指す。

総合窓口の民間委託について

質問 Q 公権力の行使は職員しかできず、民間委託するのは、パソコンへの入力事務と単に窓口に請負業者の職員を並べて、受付、交付という行為だけである。民間委託の考え方として市民サービスの向上と財政効果だったはずだが、無理やり民に仕事を作り税金を使うべきではないと考えるがどうか。

市長 A 日々の定型的な業務を民間委託することにより、開庁時間並びに年間の繁忙・閑散期において弾力的に人員を調整することが可能となり、待ち時間の減少や財政効果が期待できることから、市民サービスの向上及び効果的・効率的な行政運営に資するものと考えている。

第4号炉焼却施設の建て替えについて

質問 Q 新焼却炉は、高効率発電など低炭素社会実現に寄与する設備や、新たな焼却処理技術、耐震への強化対策などが求められることから、高額で時間もかかる事業が予想されるだけに周到な準備が必要で、計画のピッチを上げる必要がある。「もりぐち改革ビジョン」（案）どおり、平成32年度までに建設が完了できるのか。

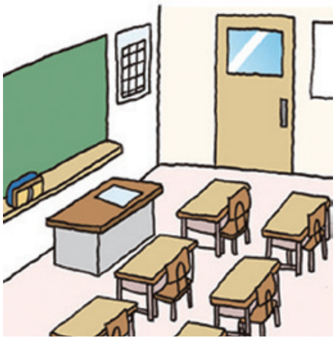
市長 A 広域化の可能性の検討や焼却炉の延命化により、新年度に「一般廃棄物処理基本計画」などを策定していくことから、その後の建替え決定から完成まで約10年程度かかるものと考えている。

第４号炉焼却施設

30人学級について

質問 Q 学力を向上させるには少人数学級で手をかけて教えることで効果があるという報告がある。本市で35人学級を行えば、小学校で8学級増、中学校で13学級増。30人学級にすれば小学校で44学級増、中学校で26学級増である。教員を市独自に雇用し、学力向上に税金を使ってはどうか。

教育長 A 新年度は、今年度に引き続き、市独自の施策として各中学校に加配教員を配置し、少人数指導の充実を図ることで更なる学力向上に取り組む。30人学級の実現については、今後とも大阪府と連携し、国へ強く要望していく。



国民健康保険の広域化について

質問 Q 平成30年度には府が保険者となり運営するということだが、保険料の賦課も収納も保険給付も本市で決定するとなればメリットがないのではないか。法律で決まったこととはいえ、メリットのない広域化には反対し、メリットのある制度へ変更するよう国に要望すべきであると考えるがどうか。

市長 A 制度改革により、市町村において保険給付費が増大した場合にでも、都道府県からの交付金により対応できるなど、スケールメリットを生かすことができ、また、国からの財政支援の拡充による財政基盤の安定化が図られるものとなっている。府では、具体的な検討が始まっており、有意義な改革となるよう、機会あるごとに要望、意見などの発信に努める。

※内容は要約しています。詳しくは、会議録などをご覧ください。

もりぐち市民会議

澤井 良一　阪本 長三
水原 慶明　江端 将哲

（質問者）
江端 将哲（えばた まさのり） 議員

メリハリのある予算について

質問 Q

市政運営にあたっては、大幅な税収の増加が見込めないなど、人口が減少することを大前提としつつ、本市を活性化させ、そして創生していかなければならないというのが現状であり、地方創生と財政の健全化を両立させるという非常に難しい舵取りが求められているが、どのような考え方で予算編成をおこなったのか。

市長 A

各部課長に対し、かねてより伝えている「経営感覚」を持って臨むよう指示したところであり、行財政改革を確実に推し進めるとともに、市の魅力発信や、子育て支援の充実など、「守口創生」に繋がる様々な取り組みを新規に計上し、メリハリのある予算とした。

市制施行70周年記念事業について

質問 Q

今年は特別な一年で、年間を通じ多くの取り組みが実施される。なかでも花火大会には地域の活性化や経済効果などもあるが、多額の費用がかかることや事故などのリスクもある。どのような強い「信念」、「思い」から実施を決断したのか。また、イベント全体としての一体感を創出し、魅力発信の力を増幅させる必要があると考えるがどうか。

市長 A

花火大会は、市内外から多くの観客を迎え、地域の活性化を図り、未来への希望に満ちた記念事業として市民の方々と協働で取り組む。また、記念ロゴを作成し、各イベントで共有するなど市全体で気運を高め、一体感を創出する。

市のPRについて

質問 Q

市のPRで一番重要なのは、市民に「良いまち」だと思ってもらい、愛着、郷土愛をもってもらうことだと考える。各々の事業をもっと精力的にPRし、市に愛着をもってもらえるような仕組み・仕掛けが必要ではないか。

市長 A

市の新しい施策などの情報発信については、エフエムもりぐちや、リニューアルした広報誌やホームページ等によって、より興味を持っていただけるよう内容の充実を図り実施している。今後も、データや動画、ホームページ、SNS、冊子などを活用して分かりやすく情報発信に努めるとともに先進市の事例も参考に広報活動の充実を図っていく。

ふるさと納税について

質問 Q

返礼品などの選定は、現時点で本市の特産品にこだわる必要はなく、市のPRにつなげ、できるだけ多くの方からご寄附をいただけるよう、魅力発信、守口創生という観点から、柔軟に考えなければならないと思うがどうか。

市長 A

ご寄附をいただいた方々には、本市の特産品だけでなく、市内の事業者から希望する幅広く生産物を募り、その中から返礼品を進呈させていただくことを考えている。また、返礼品の進呈は、本市の魅力発信や守口創生につながることから、ふるさと納税の趣旨を踏まえ、より多くの方にご寄附をいただけるよう努める。

郷土愛を育む教育について

質問 Q

地方創生とは、言うまでもなく「ひと」が主体となって行うものであり、地方創生においても、教育が果たす役割は極めて大きいと考える。そこで、将来を担う子ども達が本市に愛着や郷土愛を抱くよう、どのような取り組みをされているのか。

教育長 A

本市では教育理念「郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成」の実現に向け、取り組んでいる。地域に根ざした学校づくりや地域の人の交流を通して、将来を担う子ども達が、本市のまちの良さや、人のあたたかさとぬくもりを感じることが、地元への愛着や郷土の誇りの育成につながると考えている。

改革クラブ

服部　浩之　　高島　賢

（質問者）
服部 浩之（はっとり ひろゆき） 議員

大日地下道のマナーアップのために もりぐち夢・未来大使の音声を 起用することについて

質問 Q
大日地下道は、利用者数が増える一方で自転車などのマナーの悪さが指摘されている。本市としても、マナー向上に努めているが、加えて、もりぐち夢・未来大使のマナー向上を促す音声を流してはどうか。

市長 A
大日地下道の管理者である国土交通省は、自転車利用者のさらなるマナー向上の必要性を認識しており、今後の整備が具体化された際には、国に対して、もりぐち夢・未来大使の起用を提案していく。

シンボルキャラクターの 設定の練度について

質問 Q
優れたキャラクターにするためには、他市のキャラクター等との比較研究もした上での綿密な設定が必要不可欠だが、キャラクター性をどのレベルまで練ろうと考えているのか。

市長 A
本市のシンボルキャラクターとして、市内外に認知度を高めるためにも、オリジナリティのあるキャラクターに育てていきたい。

守口市シンボルキャラクター
「もり吉」

ファミリー層への施策をまとめた 小冊子の作成について

質問 Q
市政運営方針で、ファミリー層の流出超過に絡め、本市の魅力の発信をうたっているが、転出超過を懸念するならば、ファミリー層に向けた施策のアピールを行うべきである。ファミリー層への施策の一覧と成果をアピールするチラシを制作し、市内への各戸配布や市外の不動産屋店舗に設置をしてはどうか。

市長 A
平成27年度には、子育て家庭が必要としている施策などを1冊の冊子にまとめ、中学生以下の子どものいる家庭への配布を予定している。今後は、結婚などを機に居住地を考える市外の人にも本市の子育て施策を伝えていけるよう、周知方法について検討していきたい。

駅前に大学を誘致することについて

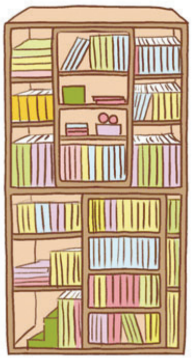
質問 Q
近年、高槻市や茨木市が駅近くに大学を誘致し、にぎわいを創出している。また、これらよりも小規模のキャンパスも存在する。庁舎移転も決まり、都市核の再整備を考えていくべき現状において、現庁舎と南側駐車場の駅前という立地を生かして、大学の誘致をしてはどうか。

市長 A
大学の誘致については、交流人口及び定住人口が増加し、まちのにぎわいにつながる一つの有効な取り組みと考えるが、本市及び誘致先それぞれの条件など、様々な調整が必要となるので、今後研究していく。

子供の生活習慣の改善について

質問 Q
学校外での日常生活の見直しも教育の課題となっており、生活習慣が子どもの学力にも大きく影響すると考える。担任が親や子どもと生活習慣について相談する機会を増やしてはどうか。また、守口市まち・ひと・しごと創生総合戦略の中で読書に親しむ環境づくりをうたっているが、家庭での読書の推奨も積極的に進めてはどうか。

教育長 A
子どもたちの生活リズムの向上・確立に向けた取り組みを推進することは重要であると認識している。生活習慣の確立においては、保護者の理解は不可欠であり、各校では、保護者との面談を通じてより詳細な状況の把握を行い、個別指導に活かしている。また、読書に親しむ環境づくりについては、全中学校区に学校司書を配置し、図書担当教員などと連携しながら、読書環境の整備などを行なっている。家庭・地域と連携を図りつつ、子どもの読書習慣の定着に向けた取り組みをすすめていく。



※内容は要約しています。詳しくは、会議録などをご覧ください。

大阪維新の会守口市議会議員団

竹嶋　修一郎　　甲斐　礼子

（質問者）
竹嶋 修一郎 議員（たけしま しゅういちろう）

不妊治療への助成について

質問 Q できるだけ多くの市民に知ってもらえるよう、不妊治療への助成の周知徹底を図り、出生率の向上に繋げて欲しいがどうか。また、事業実施後は、調査・分析し、効果の検証をしてはどうか。

市長 A 不妊に悩む夫婦にとって、早期に適切な不妊治療を開始することを後押しし、子どもを生み育てやすい環境づくりの推進を図ることを目的として、大阪府内でも他市に先行して、不妊検査及び一般不妊治療に対する助成を実施する予定である。また、実施にあたり、広くその周知に努めるとともに、効果・検証については、個人情報などに留意しながら、補助金申請時にアンケート調査を行い、自己負担の状況などの調査・分析を行っていきたい。

ごみ処理の広域化について

質問 Q 第4号焼却炉の老朽化も進む中、広域的なごみ処理方策を近隣市と鋭意、積極的に進め、市民が安心して生活できるようにすべきと考えるがどうか。

市長 A ごみ処理の広域化について、引き続き関係機関と調整を図りながら検討を進めていく。

子供達の学力及び体力の向上について

質問 Q 教育の質の向上が本市の魅力を高め、定住の促進に繋がる。ファミリー層の定住を望むのであれば、子ども達の学力及び体力の向上が必要であるが、どのように考えているのか。

教育長 A 学力向上に向けては、子どもが主体的に学習に取り組む授業づくりや子どもの家庭学習習慣の定着に向けた具体的な取組みを進めていく必要があると認識している。体力向上に向けては、体育の授業において子どもの興味・関心を引きつける工夫や運動量の確保、授業以外においても、子ども達が運動する機会を増やすことが重要であると認識している。

路上喫煙について

質問 Q 路上喫煙は、迷惑な行為であり、受動喫煙の問題や子ども・車椅子の方の火傷などの危険性もある。新年度において、どのような対策を講じるのか。また、路上喫煙禁止条例の制定について検討してはどうか。

市長 A 現在、美化推進とともに、喫煙マナー啓発グッズの配布を行っているが、新年度は、さらに、喫煙に特化した看板の設置など、より効果が見込まれる啓発を行っていく。また、条例については、他市の取り組み状況を踏まえ、検討していく。

安定的、永続的な水道の確保について

質問 Q 本市には、3ヶ所の浄水場があるが、民営化を見据えた上で、広域水道に一元化すれば、人件費などの無駄を省くことになり、将来的には水道料金の低下に繋がると考える。市政運営方針では「老朽化した浄水施設の更新、改良事業などに取り組んでいく」としているが、大阪府、大阪市と協議を重ね、安定的、永続的な水道事業のあり方を探るべきと考えるがどうか。

水道事業管理者職務代理者 A 3ヶ所の浄水場が設置されているが、この施設は、設置目的などが異なることから各事業体ごとに設置されたものである。また、水道事業は、各給水区域ごとに給水を行っており、他市が区域外の本市に用水供給などは出来ない。なお、大阪広域水道企業団からは、現在、年間給水量の約5％を受水しているが、企業団からの1㎥あたりの受水単価が75円であり、本市の製造単価が49円80銭である。このように単価差があるので、全面的な企業団からの受水は、今のところ得策ではないと考えている。今後、水道施設の改築更新に係る費用も勘案し、市民に対して最善の方策を検討するため、調査していきたい。

竹内（たけうち） 太司朗（たいしろう）（会派に属さない議員）

一般会計予算について

質問 Q 新年度予算は約630億円と高額であり、市民に予算の考え方などを説明する必要がある。様々な要因により必要な予算額は変わるが、将来に向けた安定的な予算規模をどう考えているのか。

市長 A 予算規模の基準はないが、財政健全化判断比率や将来の負担などにも配意しつつ、その時々に必要な施策を実施するための予算編成を行っている。

後年度の財政負担軽減措置について

質問 Q 来年度の市債額は約74億円となっており、後年度の財政負担を増加させる一つの要因になると予想される。今後の財政負担軽減措置をどう考えているのか。

市長 A 建設事業債は、世代間の負担の公平性などを図るため、原則として市債制度を活用している。しかし、後年度の負担となることから、まずは国庫支出金をはじめ、あらゆる財源を確保した上で、発行を行うものであり、新年度予算においては、市債の償還に対する交付税措置についても勘案している。

地方創生と教育について

質問 Q 現行の施策などは必要であるが、愛国心や郷土愛を深める教育、徳を高める教育、男女互いに尊敬できる教育などこそが、人口減少、雇用減少に歯止めをかけ、地方創生に繋がると考える。市長、教育長はそれぞれどのように考えているのか。

市長 A 守口市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）において、魅力ある学校教育を提供することを掲げており、郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成をめざした学力向上などが重要であると考えている。

教育長 A 郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成をめざし、学力向上など、子ども達にとって魅力ある学校教育の推進に努めている。今後においても、これまでに展開してきた教育施策を検証しつつ、教育環境の整備などに努め、子ども達にとって、より魅力ある学校づくりに向け鋭意取り組んでいく。

議員別採決結果一覧

公明＝守口市議会公明党、共産＝日本共産党守口市会議員団、改革＝改革クラブ、維新＝大阪維新の会守口市議会議員団、風＝守口市民の風、もり＝もりぐち市民会議、無＝会派に属さない議員

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

事件番号	事件名	結果	公明							共産				改革		維新		風		もり				無
			上田 敦	小鍛治宗親	西尾 博道	西田 久美	井上 照代	立住 雅彦	松本 満義	真崎 求	杉本 悦子	酒井美知代	大藤みつ子	服部 浩之	高島 賢	竹嶋修一郎	甲斐 礼子	池嶋 一夫	福西 寿光	澤井 良一	阪本 長三	水原 慶明	江端 将哲	竹内太司朗
選任同意第１号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	議長につき、採決には加わらない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	守口市地区コミュニティセンター条例案	可決	○	○	○	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議案第１号	守口市生計援助資金貸付基金条例に基づく貸付金に係る債権の放棄について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２号	守口市営住宅条例に基づく市営住宅使用料等に係る債権の放棄について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第３号	守口市奨学資金条例に基づく貸付金に係る債権の放棄について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第４号	守口市幼稚園条例に基づく保育料等に係る債権の放棄について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第５号	守口市国民健康保険出産費資金貸付基金条例に基づく貸付金に係る債権の放棄について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第６号	水洗便所設備資金貸付基金条例に基づく貸付金に係る債権の放棄について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第７号	水洗便所設備資金貸付金に係る債権の放棄について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第８号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第９号	守口市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び守口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	守口市児童公園条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※内容は要約しています。詳しくは、会議録などをご覧ください。

議員別採決結果一覧

公明＝守口市議会公明党、共産＝日本共産党守口市会議員団、改革＝改革クラブ、
維新＝大阪維新の会守口市議会議員団、風＝守口市民の風、もり＝もりぐち市民会議、
無＝会派に属さない議員

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

事件番号	事件名	結果	公明							共産				改革		維新		風		もり				無
			上田 敦	小鍛治 宗親	西尾 博道	西田 久美	井上 照代	立住 雅彦	松本 満義	真崎 求	杉本 悦子	酒井 美知代	大藤 みつ子	服部 浩之	高島 賢	竹嶋 修一郎	甲斐 礼子	池嶋 一夫	福西 寿光	澤井 良一	阪本 長三	水原 慶明	江端 将哲	竹内 太司朗
議案第11号	大久保小学校解体工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	議長につき、採決には加わらない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	守口市新庁舎整備工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	平成27年度守口市一般会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議案第14号	平成27年度守口市特別会計国民健康保険事業補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	行政不服審査法及び行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	守口市行政不服審査会条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	守口市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	守口市附属機関条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	守口市職員の勤務時間、休日及び休暇等に関する条例及び守口市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	職員の配偶者同行休業に関する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	守口市職員の退職管理に関する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	特別職に属する非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	守口市手数料条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	守口市福祉事務所設置条例及び守口市教育センター条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	守口市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	守口市立児童センター条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	守口市国際交流センター条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	守口市自転車の駐車秩序に関する条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	守口市消費生活センター条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	守口市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	守口市消防団条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	守口市立学校の施設等の目的外使用に関する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議案第32号	守口市立学校設置条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	守口市市民球場条例を廃止する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	平成28年度守口市一般会計予算	可決	○	○	欠	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議案第41号	平成28年度守口市一般会計補正予算（第１号）	可決	○	○	欠	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
議案第35号	平成28年度守口市特別会計国民健康保険事業予算	可決	○	○	欠	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	平成28年度守口市特別会計後期高齢者医療事業予算	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	平成28年度守口市下水道事業会計予算	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	平成28年度守口市水道事業会計予算	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第１号	守口市議会委員会条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第１号	給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める意見書案	可決	○	○	欠	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○